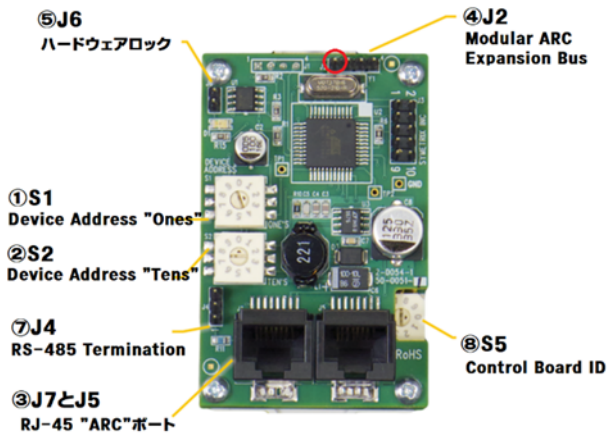
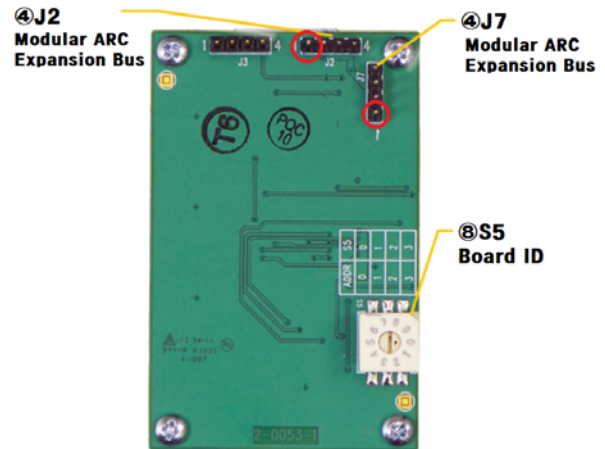


ARC-K1e および ARC-SW4e の背面図



ARC-EX4e の背面図



①S1 : Device Address "Ones"

ARC アドレスの一の位を指定するロータリースイッチです。

②S2 : Device Address "Tens"

ARC アドレスの十の位を指定するロータリースイッチです。

例えば、S1 が 1 で S2 が 0 の場合 ID は 01 になります。

※アドレスの変更は電源が入っていない時に行ってください。

③J7 と J5 : RJ-45 "ARC"ports

一般的な Cat5e ケーブルを使用して SymetrixDSP の ARC ポートや別の ARC ウォールパネルと接続します。

※必ず ARC ポートのみと接続してください。機器を破損する恐れがあります。

④J2、J7(EX4e のみ) : Modular ARC Expansion Bus

ARC-EX4e を接続するためのコネクタです。必ず ARC EX-4e 付属のケーブルを使用して、赤丸ピン側と赤いケーブルを合わせて接続します。

⑤J6 : ハードウェアロック

ハードウェアロック機能を使用する時にこのピンを使用します。

⑦J4 : RS-485 Termination

ARC の総配線が 50m を超える場合は、最後に接続されている ARC 機器のピン 1 と 2 をショートし終端します。

⑧S5 : Control Board ID

K1e に EX4e を追加する場合、EX4e は 0-3 を使用します。

SW4e に EX4e を追加する場合は SW-4e を 0 にして EX4e を 1-3 の間に設定します。

※このロータリースイッチは ARC-SW4e と ARC-EX4e にのみ取り付けられています。

株式会社オーディオブレインズ

〒216-0034 神奈川県川崎市宮前区梶ヶ谷 3-1

電話 : 044-888-6761